

# 新入荷商品のご紹介



笠仙 綿紅梅 小紋ゆかた  
68040円

綿紅梅の生地はさらりと涼しく夏の装いとして実用的なゆかたです。かもめに波という見た目にも涼しげな柄で笠仙の魅力を満喫できる逸品です。



家田紙工 水うちわ  
8340円

岐阜の風土と美濃和紙の文化に育まれた水うちわ。クーラーも扇風機もなかった時代に水をつけて仰ぐと気化熱で涼しくなるという先人の知恵の結晶です。光が透けるほど薄く漉かれた和紙につけられた柄も涼しげで、実用だけでなく、インテリアとしてお部屋を彩ります。

趣味の着物、草履・下駄、着物のお手入れ、着付けなどお気軽にご相談ください。

# きもの新聞 2016年6月号

## ごあいさつ



すっかり、夏の日差しになり、本格的な夏もうすぐそこです。夏物の準備はもうお隅ですか。夏の着物姿は見ている者に涼を呼び、日本の夏を彩る装いです。今年の夏は着物でお出掛けしてみたいはいかがでしょうか。

## 特集 笠仙ゆかたの魅力とは

### 笠仙とは

笠仙の歴史は古く、天保年間（1842年）に創業、伝統的な柄、伝統的な技法にこだわり、江戸の粋やいなせの文化を現代に伝えていきます。笠仙のゆかたは、古きよき昭和のかおりを残しつつも、現代にマッチしたセンスのいい色使いと上質で飽きの来ない生地風が特徴です。

### 笠仙のゆかたの種類

注染ゆかた・・・紬ゆかた、コーマ地ゆかた、綿紹ゆかたなど

注染とは布に型紙で染めない部分に糊を付け、乾燥後に染める部分に土手を作り、その土手の内側に染料を注いで布を染める。一度に多色を使って染めることができる。染料は布の下側に抜けるため、布の芯まで染まり、裏表なく柄が鮮やかで色褪せにくいことが特徴とされる。

引き染め・・・綿紅梅小紋、奥州小紋、松煙染小紋、べんがら染小紋

引き染めは、反物の端を張り木で挟み、伸子で引き伸ばして張るように広げます。そして「引き刷毛」と呼ばれる専用の刷毛に染料を含ませて、一気に染めていきます。広い面積を染色できるという利点がありますが、気象条件や気温や湿度、布の高低差などによる染料の偏りで染めむらができることもある難しい染め方です。

### 笠仙のゆかたコーディネートのポイント

ポップでビビッドな色使いの帯より、博多帯やミンサー織など伝統的なものがよく似合います。また名古屋帯と組み合わせたり、帯締め帯揚げなどと組み合わせ着物風に着るコーディネートもおすすです。

ゆかたのお仕立てには2～3週間かかります。お早めどうぞ！



粋と粋 (iki to sui)  
12960円

タレとお腹の部分にかわいらしい朝顔の刺繍があらわれており、上品さと浴衣との相性のいい地色が魅力的です。



笠仙 麻名古屋帯  
95040円

柔らかな、やさしい色合いと、涼しげな麻の生地が、特徴の笠仙の麻名古屋帯。上品で伝統的な唐草と鹿の子の柄が日本の夏の装いを彩ります。

もっと着物を楽しもう！  
かちゅうあんブログ

<http://ameblo.jp/kawachiya/>  
日々、ブログを更新しています。  
着物のこと、日常のこと、音楽のことなどつづっています。  
チェックしてみてください。

呉服の河内屋

〒444-0521  
愛知県西尾市吉良町上横須賀八王子62  
<http://www.gofuku-kawachiya.co.jp>  
メール info@gofuku-kawachiya.co.jp  
tel 0563-35-0039 fax 0563-35-3539

twitter、facebook、  
アメブロやっています。

着物・和雑貨のかわちや  
フェイスブックページ

<http://www.facebook.com/kawachiya888>